

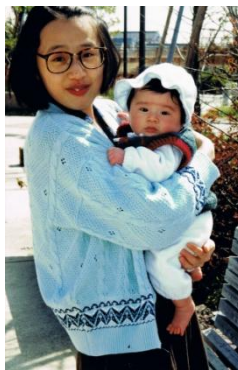


毎年恒例の秋季講演会。今年は〈サル学者〉中道正之先生をお招きし、「サルの子育て」のお話をうかがいます。抱っこして、おっぱいを飲ませる。背中におんぶする。



時には、にらみつけて、しかる。でも、泣けば抱き上げる。これは母ザルの子育ての姿です。

ヒトとサルは互いに進化から、子育ても似ているとあるはずですが。サルの子育てみると、今まで気が付素晴らしさを再発見でき



の隣人です。だころがたくさん育てを見つめかなかった人のことでしょう。

梅花こども・絵本・児童文学センター主催 2013 年度秋季講演会

サルの子育て、人の子育て

—サルの中に人を見る—

- 日時： 2013 年 11 月 30 日(土) 13:00~14:30 <入場無料、申込不要>
- 場所： 梅花女子大学 D 棟4階401教室
なかみち まさゆき
- 講師： 中道 正之先生 (大阪大学大学院人間科学研究科教授)

京都府生まれ。1984 年大阪大学大学院人間科学研究科博士課程修了、学術博士。サルからヒトまでの霊長類の比較行動学と動物園行動学の研究に従事。35年以上にわたり、野生ニホンザル集団の中で暮らすサルの顔を覚え、「誰が誰に何をしたか」を記録しながら、サルの行動発達や子育て、老いなどをテーマに研究を継続。最近、動物園で暮らすゴリラやキリン、サイなどの子育ても観察中。ヒトに近縁なゴリラやニホンザルを見つめることは、ヒトの理解にも近づけると、最近はつくづく実感できるようになった。

著書に、『ニホンザルの母と子』（福村出版、1999 年）、『ゴリラの子育て日記』（昭和堂 2007 年）など。



- アクセス：ご来場は本学スクールバスをご利用ください。阪急茨木市、JR 茨木、阪急北千里、北大阪急行千里中央、阪急石橋各駅からご乗車できます。時刻表や乗車地については大学HP (<http://www.baika.ac.jp/>) でご確認ください。自家用車でのご来場はご遠慮くださいますようお願いいたします。
- お問い合わせ：梅花こども・絵本・児童文学センター 〒567-8578 大阪府茨木市宿久庄 2-19-5 TEL:072-643-6221 FAX:072-643-7997
(センター幹事：廣瀬聡弥 E-Mail:t-hirose@baika.ac.jp)